



いま 今はこんな様子だよ。

11月3週目



たいしんほきょう ほんたい こうじ たいしんかべ せこう じゅんちょう すす つづ たいしんほきょう かいたい 耐震補強の本体工事 (耐震壁の施工など)が順調に進み、続いて耐震補強のために解体 かしょ ふっきゅうこうじ すす ゆか ふっきゅう つづ かべ ふっきゅうさぎょう つち ぬ した箇所の復旧工事が進められています。床の復旧に続いては壁の復旧作業、土を塗る さかん かべ しょうへきが は は っ かべ ふっきゅう そう かさ つく あ 左官壁と、障壁画などを貼る貼り付け壁の復旧です。どちらも層を重ねて作り上げてい さぎょう すこ く作業のため、作業は少しずつ進められていきます。



^{さかんかべ} **左官壁** たかんかべ つち ていねい たんねん ね あ こて ぬ かさ つく あ たいしんへき 左官壁は土を丁寧にふるい、丹念に練り上げ、鏝で塗り重ねて作り上げていきます。耐震壁 じょう つちかべ つうじょう さかんかべ ぬ あつ うす せこう じゅくれん ぎのうしゃ 上の土壁は通常の左官壁より塗り厚が薄いため、施工には熟練の技能者があたりました。





貼り付け壁

障壁画は絵の描かれた紙(本紙)を直接壁に貼り付けるのではなく、その下に紙を何枚も重ねて貼って層をつくりあげています。下地となる紙は、全面に糊を付けぴったり貼り付ける場合と、部分的に糊を付け、ふわっと貼り付ける場合があります。層を作りゆとりを持たせることで、気温や湿度の変化によって紙が膨張・収縮することに応対し、本紙が破れてしまうことを防ぎます。